

※本プレスリリースは、現地時間 2020 年 12 月 16 日にドイツ・ハノーバー市で発表した内容の参考訳です。万が一、英文原文と意味合いが異なる部分がある場合には英文が優先されます。

2020 年 12 月 23 日

コンチネンタルタイヤ・ジャパン株式会社

コンチネンタルタイヤ、エクストリーム E 用スペシャルタイヤに タイヤ管理ソリューション『ContiConnect (コンチ・コネクト)』を搭載

- モータースポーツの限界への挑戦をサポートするデジタル・タイヤ・モニタリング
- 地球で最も過酷な環境下で行われるレースで車両とタイヤを待ち受ける試練
- ドライバーと車両の安全性を高めるタイヤ管理ソリューション

2021年3月にスタートする新しいオフロードレースシリーズ「エクストリームE (Extreme E)」は、地球の最果ての地で行われる電動SUVモータースポーツです。開催地は、サウジアラビアの砂漠、セネガルの海岸、グリーンランド、ブラジルの熱帯雨林、パタゴニアの氷河地帯が予定されており、チームは異なる気候に対応するだけでなく、タイヤに過度の負担がかかる非常に困難な地形を克服しなければなりません。タイヤは、エクストリーム E の創設パートナーであるコンチネンタルが、この過酷なレースのために開発したスペシャルタイヤが提供されます。

過酷なレースシナリオがタイヤにも過酷な要求を課す

コンチネンタルのプロジェクトマネージャーであるサンドラ・ロズランは、「このレースは、どこも同じようなアスファルト路面をもつ標準化されたサーキットでは行われません。」と今回の挑戦について説明します。「参加チームは自然環境の中で、砂漠、砂利、ガレ場、泥地、氷路など変化に富んだ異なる路面でレースを行います。」他にも急加速、急ブレーキ、急カーブでの高速コーナリング、ドリフト、ジャンプなどレース中に遭遇する典型的なシチュエーションもあります。加えてタイヤには、このレースのために特別に開発された車両の特徴によって多大な負荷がかかります。ワンメイクSUV「ODYSSEY 21 (オデッセイ 21)」は最高出力約550hpで、フォーミュラ E の第2世代車両 (Gen 2) と比べて3倍のトルクです。各車のハンドルを握るのはプロのレーシングドライバーで、車両とタイヤの性能を最大限に引き出すことに集中します。「かつてないコース設定を考えると、モータースポーツにおいてタイヤがこれまでに直面したことの

ない最大の挑戦になります。」とサンドラ・ロズランは続けます。ドライバーが車両と自分自身の安全を最大限に確保しながら、タイヤを限界まで使いこなすことができるように、車両には特別なタイヤ・モニタリング・システムが搭載されています。

タイヤをデジタルで繋げることによってレースをより安全に

レース中、タイヤ管理ソリューション「ContiConnect (コンチ・コネクト)」は、タイヤの空気圧や温度などのデータをリアルタイムに収集して送信します。各タイヤ内部のセンサーが常にこのデータを測定・分析し、運転席のディスプレイに表示してドライバーに知らせます。タイヤの空気圧や温度の変化を光と音の信号でドライバーに警告し、ドライバーはそれに応じた行動をとることでタイヤの故障を未然に防ぐことができます。同時に、タイヤデータはテクニカルサポートチームのモニターやコンピューターに送信され、レース後に分析するために保存されます。

デジタルタイヤ管理ソリューションの仕組み

ContiConnect のタイヤ管理ソリューションは、世界中で実際に使用されています。当初は商用車業界のためにレトロフィットソリューションとして開発されましたが、2013年以降、ユーザーのニーズに合わせて徐々に利用範囲が拡張、補充されてきました。ContiConnectを使用すると、車両管理者はウェブポータルを介して所有車両全てのタイヤ空気圧と温度データにアクセスすることができます。タイヤデータは、車両がヤードリーダーステーションの前を通過したときの静止状態と、ドライバーに情報を提供するContiConnectドライバーアプリを使用した走行中のライブ状態の2つの方法のいずれかでウェブポータルに転送されます。

フォーミュラEと連動して開催されているオフロードレース「エクストリーム E」シリーズは、2021年以降コンチネンタルがプレミアムスポンサーを務めます。コンチネンタルは、すべての車両に、多様で非常に厳しいコンディションに対応するタイヤを提供します。運営団体フォーミュラEホールディングスは、第1シーズンには10チームが参加すると予想している。

【コンチネンタル社について】

コンチネンタルは、持続可能でコネクテッドなモビリティの未来に向けた革新的な技術を開発しています。その歴史は 1871 年にさかのぼり、テクノロジーカンパニーとして、車両、機械、交通、運輸分野に向けた安全、効率的、インテリジェントでアフオーダブルなソリューションを提供します。2019 年度の売上高は 445 億ユーロで、世界 59 の国と地域に約 23 万 2 千人の従業員を擁しています。

【コンチネンタル タイヤ部門】

コンチネンタル タイヤ部門は現在、全世界に 24 カ所の生産および開発拠点を有しています。約 5 万 6 千人の従業員を擁する世界有数のタイヤメーカーであり、2019 年度の売上高は 117 億ユーロでした。タイヤ製造のテクノロジーリーダーの 1 つであり、乗用車、商用車、特殊車両、および二輪車向けに幅広い製品群を提供しています。研究開発への継続的な投資を通じて、安全で費用対効果の高い、生態学的に効率的なモビリティに大きな貢献をしています。タイヤ部門のビジネスには、タイヤ商取引およびフリートアプリケーションのサービス、タイヤのデジタル管理システムが含まれます。

【スポンサーシップ】

コンチネンタルタイヤは、AFC が主催する代表チーム大会のオフィシャル・パートナー、電動オフロード SUV レース『エクストリーム E』の創設パートナー、ツール・ド・フランスのメイン・パートナーです。

日本語公式 WEB サイト： <https://www.continental-tire.jp>

日本語公式 Facebook ページ： <https://www.facebook.com/continental.japan>

日本公式 YouTube ページ： https://www.youtube.com/channel/UC2mp8bKnBuBVFz55tLsM_Xg